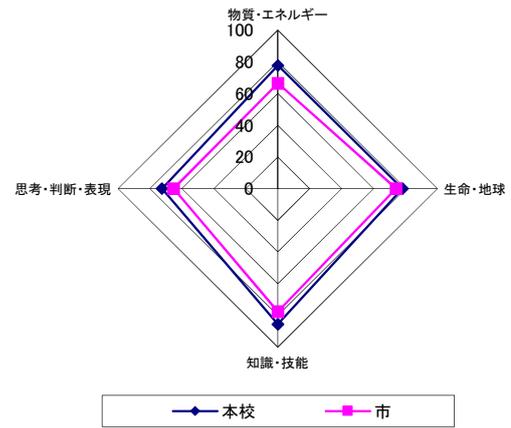


# 宇都宮市立富士見小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

## ★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	77.7	66.5	66.3
	生命・地球	78.1	74.0	72.6
観点別	知識・技能	85.5	77.6	78.2
	思考・判断・表現	72.5	65.3	63.4

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



## ★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	<p>○本領域の平均正答率は77.7%で、市の正答率を11.2ポイント上回った。</p> <p>○「ミョウバンの水溶液の重さを求めることができる」の平均正答率90.6%で、市の正答率を17.7ポイント上回った。</p> <p>○「コイルについて理解している」の平均正答率85.4%で、市の正答率を29.2ポイント上回った。</p> <p>○「未知の水溶液を特定する実験の方法を計画できる」の平均正答率46.9%で、市の正答率を14.1ポイント上回った。</p>	<p>●実験結果について検討し、改善することができるよう根拠を基に仮説をしっかりと立てて実験することができるようにする。</p>
生命・地球	<p>○本領域の平均正答率は78.1%で、市の正答率を4.1ポイント上回った。</p> <p>○「消化について理解している」の平均正答率は71.9%で、市の正答率を11.1ポイント上回った。</p> <p>○「太陽と月の位置関係から、月の形の見え方の違いを指摘できる」の平均正答率は90.6%で、市の正答率を9.9ポイント上回った。</p> <p>●「ダムの水位を減らしておいても、台風の恵みによってダムに水をためることができることを説明できる」の平均正答率77.1%で、市の正答率を1.8ポイント下回った。</p>	<p>●台風が日本に接近してくる時期や、台風によって強風や大雨になることを天気予報やニュースなどから情報を得られるように、日ごろから防災にも意識するようにする。</p>